

〈エントランス並び〉 北側

16	13	10	7	4	1	上
17	14	11	8	5	2	中
18	15	12	9	6	3	下

上	中	下
19	20	21
22	23	24

----- 出入口 -----

〈坂の下〉 西側

上	下
31	32
29	30
27	28
25	26

上	下
39	40
37	38
35	36
33	34

----- 出入口 -----

「藤和シティホームズ藤が丘ウィステリア」

住所：横浜市青葉区千草台2 1-1 1

**※ターンテーブルはご利用いただけません。**

ファミール  
千草

白ゆりハイツ

ベネッセ

プライム千草台



エントランス並  
(北側)

坂の下  
(西側)

藤和シティホームズ  
藤が丘ウイステリア

ことぶき荘

アン  
シャーリー

吉浜車庫

Google

第2千草ハイツ

DAIKIN

20

# ダイキンパーキングシステム

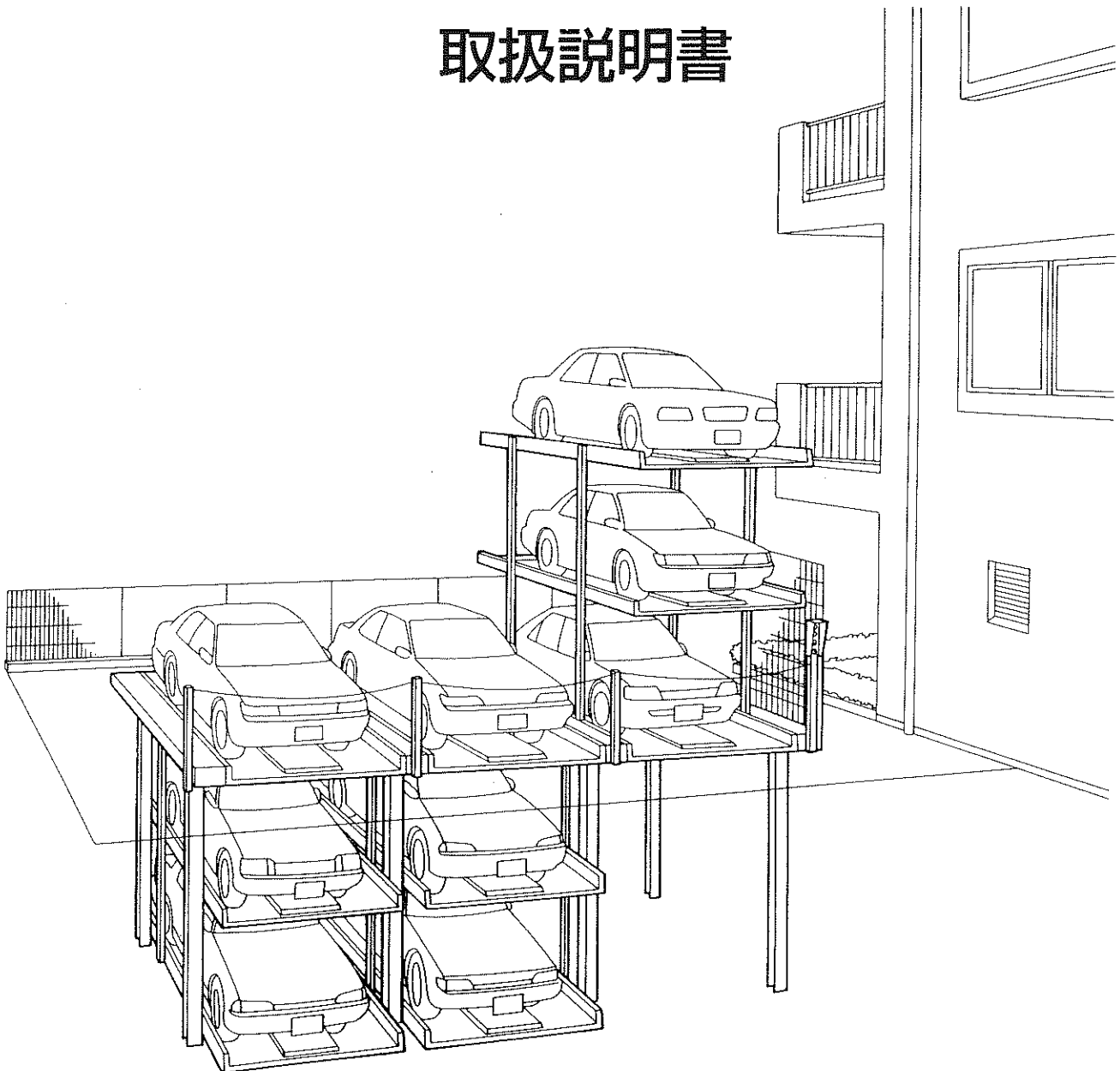
DAIKIN PARKING SYSTEM

## サーチェスパーク

ピット2段昇降式 (P2FB)

ピット3段昇降式 (P3FB)

### 取扱説明書



## 目次

●外観図 .....	P.1
●各部の名称と働き .....	P.2
●収容可能車の仕様 .....	P.3
●車止め位置変更のしかた .....	P.5
●ご使用上の注意	
(1)車の入庫前に.....	P.6
(2)車を入出庫するとき.....	P.7
(3)装置を操作するとき.....	P.9
安全にご使用いただくために .....	P.11
●操作手順 .....	P.13
●トラブル状況と対処方法 .....	P.15
●日常点検.....	P.16
●緊急連絡先.....	P.16

## はじめに

ダイキンパーキングシステムをいつまでも安心してご使用いただくためにこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
また、当説明書はいつでも使用できるよう大切に保管しておいてください。

# 必ず守ってください

(安全にご使用いただくために)

この取扱説明書では、誤った取扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、次のマークをつけて表示しています。



## 警告

取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があることがらを表示しています。



## 注意

取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性があることがらを表示しています。

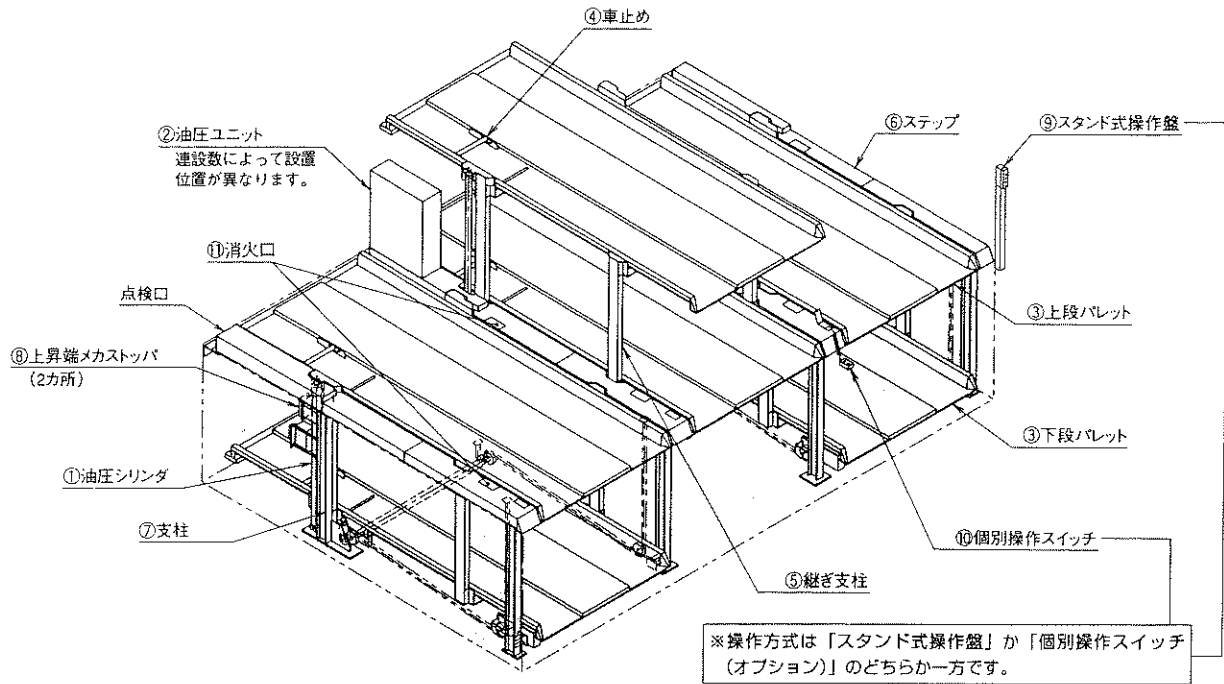


絵表示の中の⊘記号は、禁止行為であることを告げるものです。  
⊘の近くに具体的な禁止内容を表示しています。

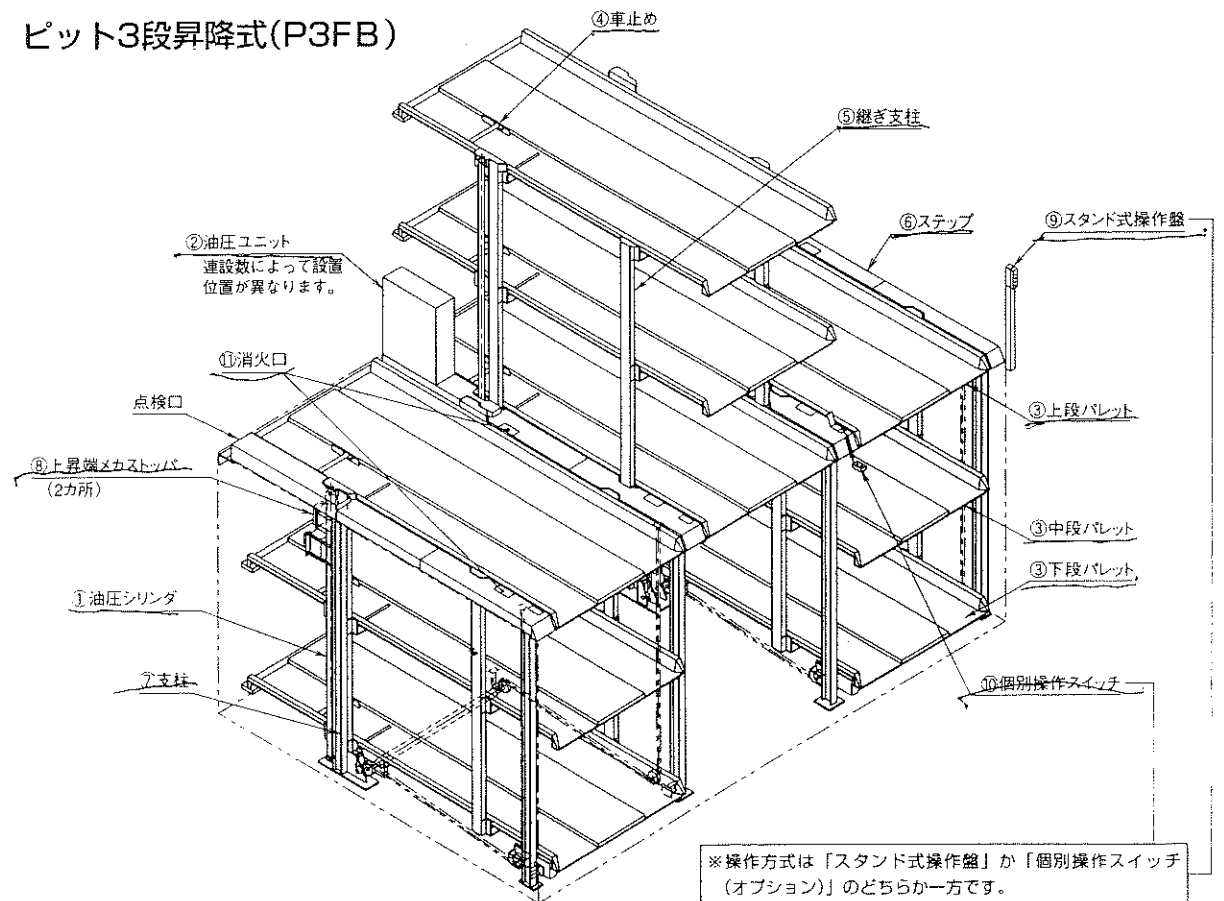
いずれも安全にご使用いただくための重要な注意事項ですので、必ず守ってください。

# 外観図

## ピット2段昇降式(P2FB)



## ピット3段昇降式(P3FB)



## 各部の名称と働き

本装置は、車を搭載するパレット、パレットを支える継ぎ支柱、パレットを昇降させる駆動部、及び制御部で構成されています。各部は、下記のような働きをします。

名 称	働 き
①油圧シリンダ	油圧力をパレットを動かす力に変換し、パレットを上昇・下降させます。
②油圧ユニット	油圧ポンプが内蔵され、油圧シリンダに油圧力を供給します。
③パレット	車を駐車させる台で、常時は上段パレットが地上面にあります。中段パレット（ピット3段昇降式）と下段パレットはピット内（地下）にあります。
④車止め（可動式）	パレット内の車輛の停止位置を規定します。
⑤継ぎ支柱	上（中）下段のパレット同士を固定する柱です。この柱によって上（中）下段のパレットが一体となり、一緒に上昇・下降することができます。
⑥ステップ	装置内の車への乗り降りのための通路となります。ステップは支柱と固定されているので、昇降はしません。
⑦支柱	装置を支える柱です。
⑧上昇端メカストップ	上昇端で自動的にストップが出て、パレットの降下を防止します。
⑨スタンド式操作盤	装置の前に取り付けられたスタンド式の操作盤です。キーで電源を入れ、操作することができます。
⑩個別操作スイッチ（オプション）	ステップ内に収納された操作スイッチです。キーでステップのカバーを開け、スイッチを取り出し操作することができます。
⑪消火口	ピット内で火災が発生した場合に消火をおこなうための開口部を設けています。

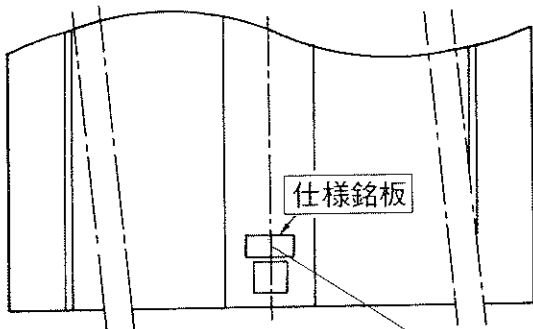
注）名称の前の番号は、外観図に示す番号に対応します。

## 収容可能車の仕様

**駐車装置に収容できる車の大きさと  
入庫する車の大きさを事前にお確かめください。**

### (1) 駐車装置に収容できる車の大きさは？

- ご使用になる駐車装置に収容できる車の大きさは、装置に取り付けてある「搭載車輛仕様銘板」に表示してあります。ご不明の際は駐車場管理者にお問い合わせください。



〈パレット前側〉

※「仕様銘板」は各パレットの手前側に表示しています。

〇〇タイプ	〇〇〇〇〇〇〇〇
全長	: 〇〇〇〇 mm 以下
全幅	: 〇〇〇〇 mm 以下
全高	: 〇〇〇〇 mm 以下
搭載最大重量	: 〇〇〇〇 kg

## ⚠ 注意

- 「搭載車輛仕様銘板」に表示している仕様を超えた車を入庫しないでください。
- 仕様を超えた車を入庫した場合、車や装置の破損、および事故や故障につながるおそれがあります。

### (2) あなたの車の大きさは？

- 入庫する車の大きさを車検証でご確認ください。

自動車検査証

自動車登録番号又は車両番号／・・・	登録年月日／・	初年登録	自動車の種別	用途	自家用・事業用	車体の形状			
ナンバープレート	平成 〇年〇月〇〇日	平成 〇年〇月	普通	乗用	〇〇用	〇〇型			
車名	型式		乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量			
メーカー名	〇-〇〇〇〇		〇人	kg	〇〇〇〇kg	〇〇〇〇kg			
車台番号	原動機の型式		長さ	幅	高さ	総排気	燃料の種	型式指定	県別区
〇〇〇-〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇〇cm	〇〇〇cm	〇〇〇cm	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇

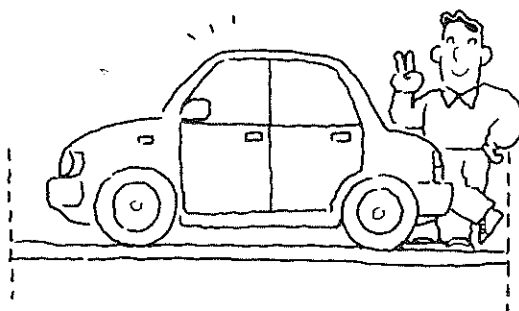
- 車検証にある「長さ」「幅」「高さ」が仕様銘板の寸法内であることを確認してください。
- 車検証にある「車両重量」と荷物・付属品等積載物の重量を合わせた重量が、仕様銘板の搭載最大重量以下になるようにしてください。

**入庫する車が収容できるかどうか、実車にてご確認ください。**



## ⚠ 注意

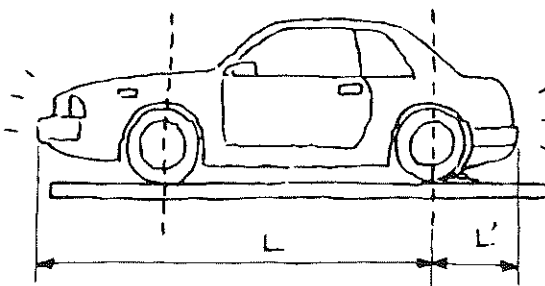
- 仕様銘板の表示寸法内であっても搭載できない場合があります。後輪を車止めに当てて停止し、車の前後左右がパレットからはみ出していないことをご確認ください。



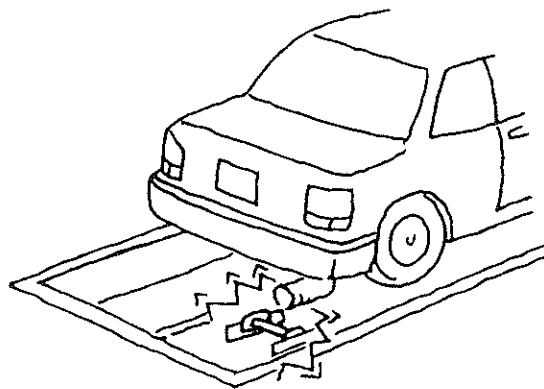
- 仕様銘板の表示寸法内であっても、入庫時、ドアミラーは継ぎ支柱などに当たるおそれがあるので、必ず折りたたんでください。  
ドアミラーを折りたたまない場合は、当たらないよう十分注意して入出庫してください。



- 仕様銘板の表示寸法内であっても、車種によっては、ボディオーバーハング (L・L') の違いにより搭載できない場合があります。



- 最低地上高の低い車は、車止めにマフラーがぶつからないよう注意してください。車止めの高さは10cmです。

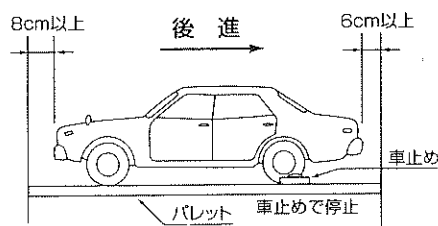


## 車止め位置変更のしかた

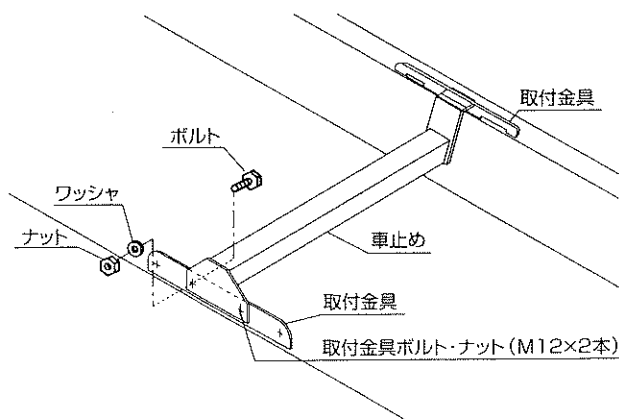
- この装置の車止めは可動式となっています。車全長が装置仕様内であっても車の一部がパレットからはみ出す場合は、車止めの位置を変更することができます。車止めの位置変更は、次の1～4の手順でおこなってください。
- 車の買換えなどにより、別の車を入庫させるときには、再度車が正しい位置に駐車できるかどうか確認し、必要に応じ、車止めの位置変更を行ってください。

1 (車をパレットに乗り入れ、車止めに当たる位置で止め、車止めを動かす方向・寸法を確認してください。)

- 停止位置はパレット先端より8cm、後端より6cm以上車が離れている位置が標準です。
- 車止めは10cm間隔で、3ヶ所の位置での固定が可能です。



2 (車をパレットから降ろし、取付ボルト・ナットをゆるめ、車止めを外してください。)



3 (車止めを新しい位置に移し、取付ボルト・ナットで確実に固定してください。)

### ⚠ 注意

- 車止めが取付金具に確実に固定されていることを必ずご確認ください。固定が不十分な場合、使用している間に車止めが外れ、車が破損するおそれがあります。

4 (車をパレットに乗り入れ、車止めに当たる位置で止め、車がパレットからはみ出していないことを確かめてください。)

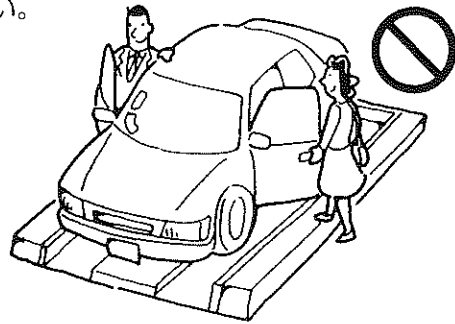
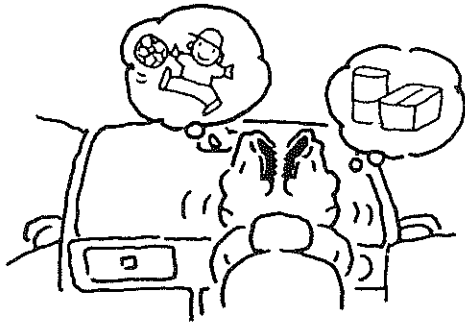
※車止めの位置変更を弊社にご依頼の際は、管理会社を通じてご連絡願います。(有料)

## ご使用上の注意 (各部名称は外観図 (P.1) をご参照ください。)

### (1) 車の入庫前に

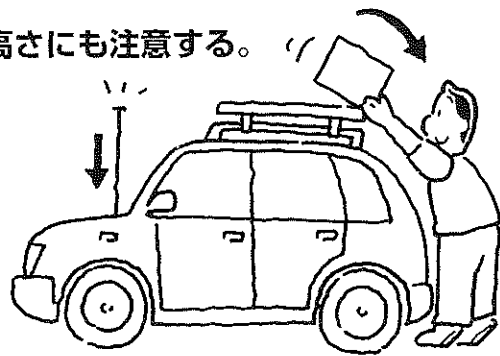
#### 警告

- 車の入出庫および装置の操作時には周囲の安全を十分確認してください。
  - 装置内・ピット内に人がいないこと、障害物等がないことを必ず確認してください。
- 同乗者の乗降、荷物の積み降ろし等は、必ず装置外で行う。
  - 装置内への立ち入りは、運転者のみとしてください。



#### 注意

- 車高は仕様銘板の寸法以下にする。  
アンテナを下げ、ルーフキャリアや荷物等の高さにも注意する。
  - 仕様銘板に表示されている「全高」は、車の高さとしてルーフキャリア・荷物等を含む最大の長さです。
  - 車高が仕様銘板の寸法を超えると、装置または天井・梁等に当たり、車や積載物を破損するおそれがあります。

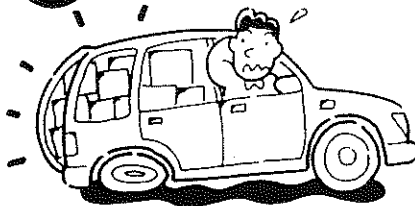


- 総重量が仕様銘板に表示されている重量を超える車は載せない。

- 総重量は車の重量と荷物・付属品等の重量を合わせた重量です。
- 総重量が許容値を超えると、安全装置が働き、上昇速度が遅くなるか、上昇しなくなります。
  - ◎ このようなときは、上昇操作を中止しパレットを下降端まで下げ、上段車をパレットから降ろせば上昇可能です。
  - ◎ 重量オーバーしている車の荷物をおろすなど、搭載総重量を許容値以下にしてください。
- そのまま放置しておくと、下段に下がったパレットが上昇できなくなるので、必ず総重量が仕様銘板の重量以下にしてください。



荷物や付属品の重量にも注意



過積載防止装置：搭載最大重量（仕様銘板に表示）を超えた車をのせた場合、上昇速度が遅くなったり、上昇しなくなります。

## ご使用上の注意

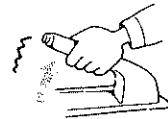
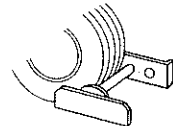
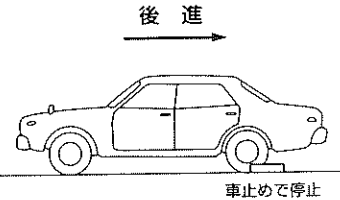
### (2) 車を入出庫するとき

車のトランク・ドアを確実に閉めてください。

後進で車をパレット上に静かに乗り入れてください。

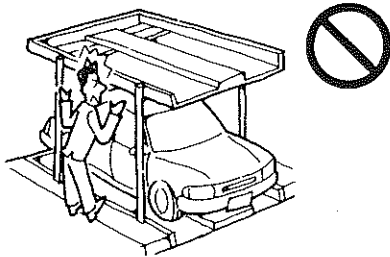
タイヤをパレット後部の車止めで停止させてください。

エンジンを止め必ずサイドブレーキをかけてください。



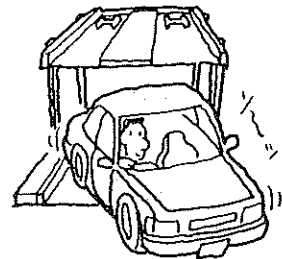
## 警告

- 装置内の車への乗降の際、足元や頭上には十分注意をする。



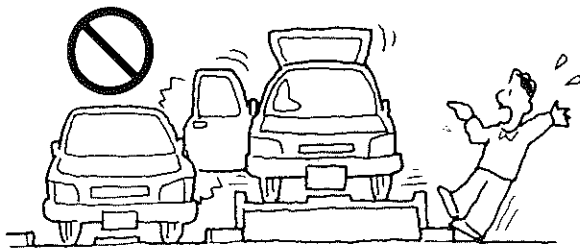
- 運転はゆっくり慎重に。

● 入出庫時は急発進・急停車・急ハンドル操作をしないでください。車や装置を破損するおそれがあります。特に出庫時の急発進は、周りの人や車に接触するおそれがあり、大変危険ですので、おやめください。



## 注意

- 車のトランク・ドアを確実に閉める。
- ドア・トランクが開いていたり半ドアの場合、昇降時に装置または隣の車に当たり、破損するおそれがあります。

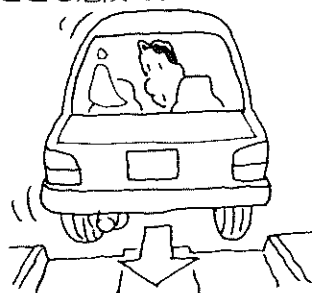


- 車は後進入庫

● 前進入庫した場合、車がパレットからはみ出し、昇降時に破損するおそれがあります。

- 入出庫時、車から手や顔を出さない。ドアを開けたまま運転しない。

● 入出庫時に車から手や顔を出して運転すると、支柱等にぶつかったり、挟まれるおそれがあり、危険です。また、後方を確認するため、ドアを開けたままバックすることも危険ですので、おやめください。

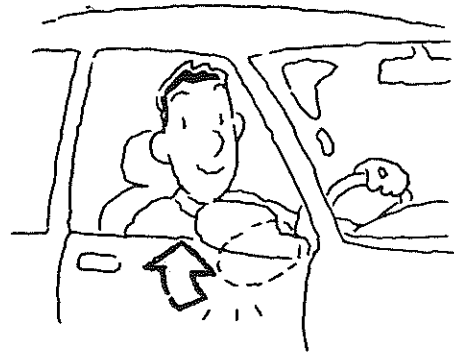


## ⚠ 注意

### ○ ドアミラーに注意。

#### 入庫時には折りたたむ。

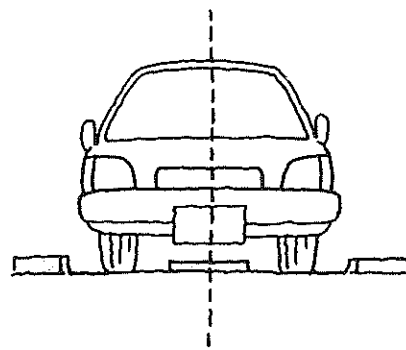
- 入庫時にはドアミラーが継ぎ支柱等に当たらないよう必ず折りたたんでください。
- ドアミラーを折りたたまない場合は、当たらないよう十分注意して入出庫してください。



### ○ 入庫時にはパレットの中央に

#### まっすぐ駐車。

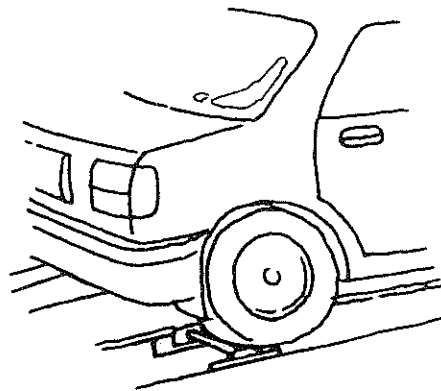
- 車が片側に寄りすぎたり、斜めになっていると、車や装置を破損するおそれがあります。



### ○ 入庫時にはタイヤを車止めで

#### 停止させる。

- 車止めより前に止めたり、車止めを乗り越えて止めた場合、車がパレットからはみ出し、装置に接触したり、パレットから落下するおそれがあります。



### ○ エンジンを止め、

#### 必ずサイドブレーキをかける。

- サイドブレーキが十分効いていない場合、車が移動して装置に接触したり、パレットから落下するおそれがあります。
- オートマチック車は、シフトレバーをP（パーキング）にしてください。マニュアル車は、ローかバックに入れてください。



## ■ ご使用上の注意

### (3) 装置を操作するとき (昇降操作時)

車(特にミラー・バンパー等)が、パレット幅からはみ出していないことを確認してください。

パレットが上昇端または下降端の定位置で自動停止したことを確認し、操作スイッチから手を離してください。

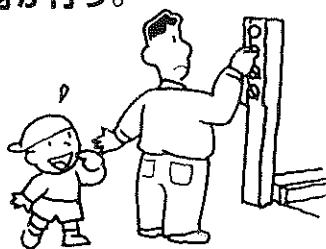
入出庫後はパレットを下降端まで下げてください。

操作完了後、キーは必ず抜き取り保管してください。

## ⚠ 警告

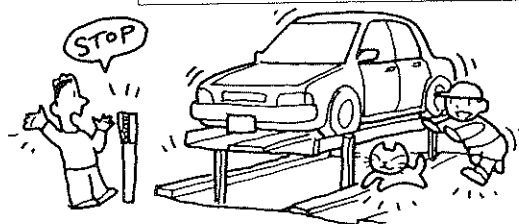
### ○ 操作は運転者自身が行う。

- 安全管理上、操作は運転者自身が行ってください。お子様には絶対に操作させないでください。

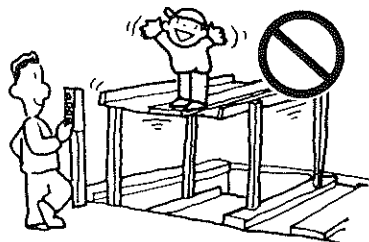


### ○ 操作時には必ず周囲の安全確認を。

- 操作中は装置および周辺に注意し、人や動物・物等が近づいてきた場合は、すぐに操作スイッチから手を離し、パレットを停止させてください。安全確認後、再びスイッチを回して\*操作を続けてください。※個別操作スイッチ (オプション) の場合はスイッチを押してください

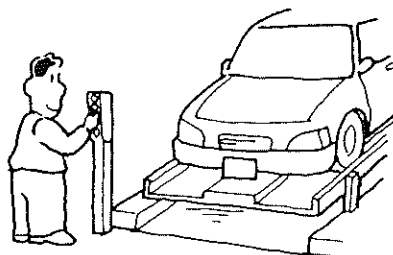


### ○ パレットまたは車内に人が乗ったままでの操作は行わない。



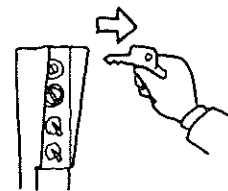
### ○ パレットから離れた位置で操作する。

- 昇降中のパレットに近づくと、パレットにぶつかったり、挟まるおそれがあり危険です。パレットから離れた位置で操作してください。



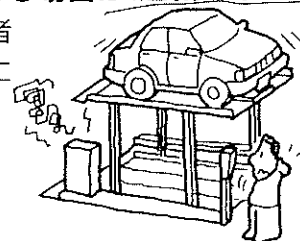
### ○ 操作完了後、キーを抜き取り、保管。

- 安全管理上、キーを差し込んだまま装置から離れないでください。また、いたずら等を防止するため、キーの保管場所にご注意ください。



### ○ 運転中に異常が発生したり装置の柱等に 変形・損傷等がある場合は、運転を中止。

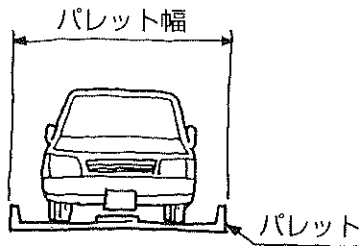
- 直ちに駐車場管理者または緊急連絡先にご連絡ください。



## ⚠ 注意

○車がパレット幅からはみ出していないことを確認。

●車の一部でもパレット幅からはみ出していると、装置または隣の車と当たり、破損するおそれがあります。ドアミラーは折りたたみ、バンパー等がはみ出していないか、注意して見てください。



○パレットが上昇端または下降端の定位置で自動停止したことを確認し、操作スイッチから手を離す。

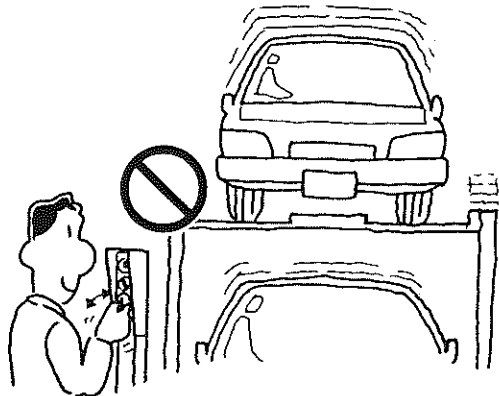
●パレット昇降中にスイッチから手を離すと、パレットは停止しアラームが鳴ります。そのまま放置すると危険ですので、スイッチを回して\*動作を完了させてください。操作を再開するとアラームは止まります。

※個別操作スイッチ(オプション)の場合はスイッチを押してください



○小刻みな操作スイッチの入切は禁止。

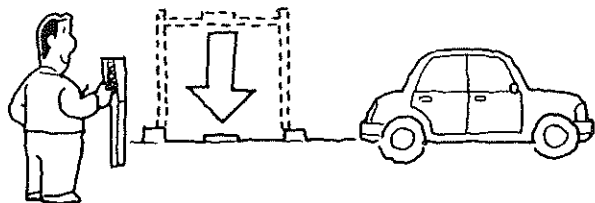
●小刻みな操作スイッチの入切を行うと、安全装置が働き、操作できなくなります。



上下端定位置確認装置(エンドセンサー)：昇降時に上下端の定位置(安全な位置)で自動停止させる装置。定位置以外で停止した場合、警報アラーム(ブザー)でお知らせします。

○入出庫後は、パレットを下降端定位置に。

●パレットが上がったままの状態では、安全装置により両隣の装置の操作ができません。入出庫後は必ずパレットを下降端定位置まで下げてください。



**装置が動かない!** 下記のような場合は故障ではありません。

○隣のパレットが上に上がったまま放置されている場合、隣接機操作防止装置により、操作できません。

→ 上がっているパレットを下降端まで下げてください。

○油圧ユニットを共有する装置の同時操作はできません。

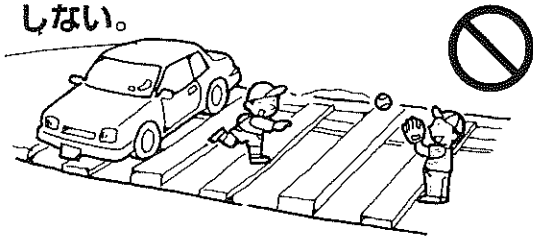
→ 近くの装置の操作が終わるまで待ってください。

## ご使用上の注意

安全にご使用いただくために(装置を安全にご使用いただくために日常注意していただきたいことがら)

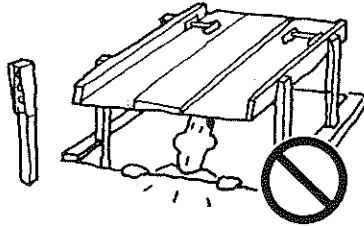
### 警告

#### ○装置内および周囲を、子供の遊び場にしない。



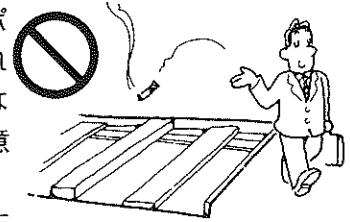
#### ○ピット内は立入禁止

- ピット内は危険ですので絶対に入らないください。
- ピット内に物を落とした場合には、必ず駐車場管理者に連絡してください。



#### ○装置内は火気厳禁

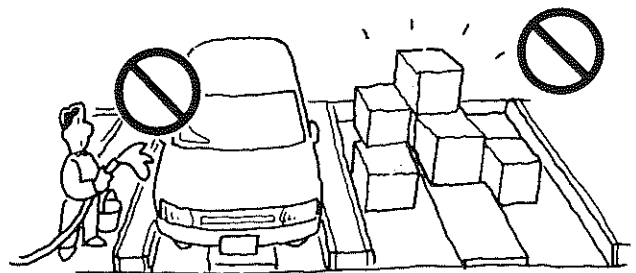
- 特にタバコ等のポイ捨て、消し忘れは火災の原因となりますのでご注意ください。
- 万一、火災が発生した場合は、装置を動かさず、直ちに駐車場管理者にご連絡ください。小さな火災であっても、消火後、必ず装置の点検を受けてください。
- また日頃から、消火設備および使用方法を確認しておいてください。



### 注意

#### ○装置に乗用車以外を載せない。

- 装置にバイク・自転車・荷物等をのせないください。転倒・落下等により、装置の破損・誤作動・故障の原因となります。

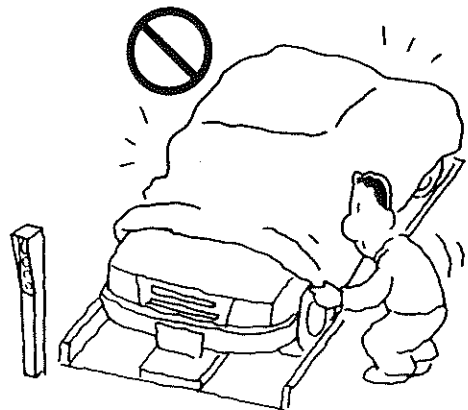


#### ○駐車以外の目的で使用しない。

- 装置を物置き・植木置き場等にしないでください。物が落下したり、挟み込まれることにより、他の車や装置の破損、誤作動・故障の原因となります。
- また、装置内での車の点検・洗車・休息等、駐車以外の目的で利用することはおやめください。

#### ○ボディカバーは使用しない。

- 車のボディカバーが外れた場合、装置作動時の障害物となり、誤作動・故障につながるおそれがあります。ボディカバーは使用しないでください。

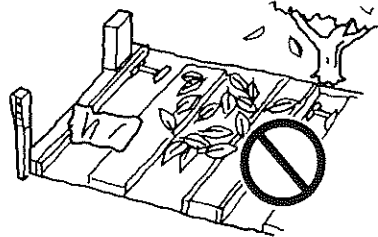




## ⚠ 注意

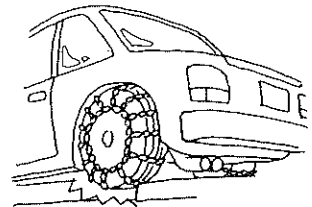
### ○ 落ち葉・ビニール袋を取り除く。

- 落ち葉・ビニール袋等のゴミは、装置作動時の障害物となり、誤作動・故障につながるおそれがあります。装置使用時には装置内および周辺を必ず点検し、取り除いてください。



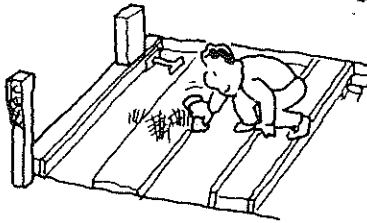
### ○ スパイクタイヤ・タイヤチェーンでの乗り込み禁止。

- スパイクタイヤやタイヤチェーンは、パレットの錆や傷、または騒音の原因となりますので、装置内では使用しないでください。



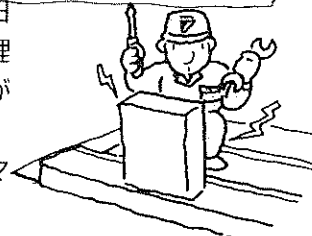
### ○ パレット上の汚れはこまめに清掃を。

- パレット上にエンジンオイル・泥水等による汚れが付いたら、すぐに拭き取ってください。



### ○ 点検・修理は弊社サービスマンに。

- お客様ご自身による日常点検以外の点検・修理は故障や事故につながるおそれがあります。必ず弊社のサービスマンにお任せください。

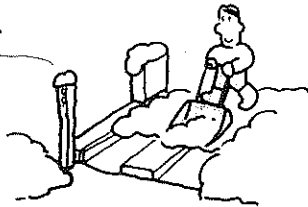


## 悪天候・天災発生時

## ⚠ 注意

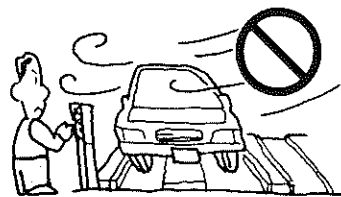
### ○ 積雪・凍結時は…

- 車・パレットおよびステップ上面を除雪してください。
- 凍結時にはキー付スイッチが入りにくい場合がありますので、無理に差し込んで回したりしないでください。凍結によりキー付きスイッチが差し込めない場合、装置は使用できません。
- 装置に異常が認められる場合は、すぐに運転を中止し、駐車場管理者または緊急連絡先に連絡してください。



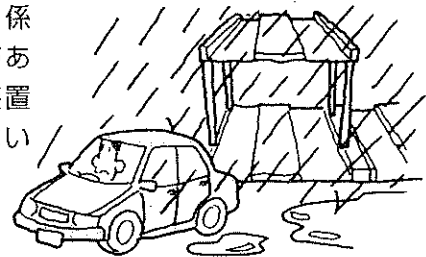
### ○ 強風時は…

- 車が落下したり、破損するおそれがあり、危険です。操作しないでください。



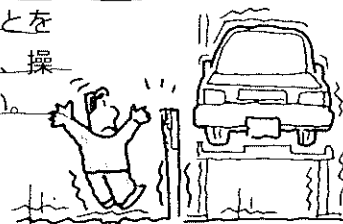
### ○ 豪雨によりピット内に浸水のおそれがある場合…

- ピット内から車を退避させておいてください。
- 浸水したときには、駐車場管理者または緊急連絡先に連絡し、係員の指示があるまでは装置を動かさないでください。



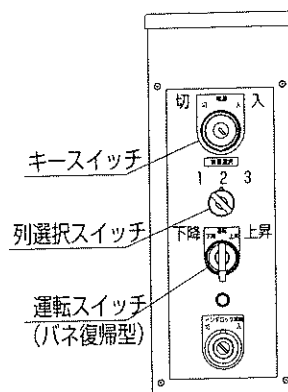
### ○ 地震の時は…

- 地震発生時には、操作しないでください。操作中に地震を感じたら、すぐに操作を中止してください。また、大きな地震の後には必ず点検を受け、異常がないことを確認してから、操作してください。



# 操作手順

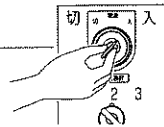
## スタンド式操作盤



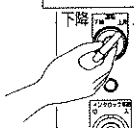
〔スタンド式操作盤〕(3列用の例)

### 上昇運転

キースイッチにキーを差し込み“入”に切り換えます。列選択スイッチを所定の位置に切り換えます。



運転スイッチを“上昇”へ回します。



(回し続けてください)

パレットが上昇します。

〔 〕内はピット3段式  
のみの操作です。

中段位置でパレットが自動停止します。

※定位置で完全停止したことを確認してください。

再度運転スイッチを“上昇”へ回します。

パレットが上昇します。

上昇端でパレットが自動停止します。

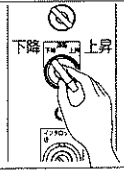
※定位置で完全停止したことを確認してください。完全停止するまで運転スイッチから手を離さないでください。

この駐車装置は下降端が定位置です。中、下段入出庫終了後は必ず下降操作を行い、パレットを下降端まで下げてください。

### 下降運転

運転スイッチを“下降”へ回します。

(回し続けてください)



パレットが下降します。

注)ピット3段式で上段位置から下降する場合、中段位置では自動停止しません。

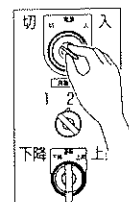
下降端でパレットが自動停止します。

※定位置で完全停止したことを確認してください。完全停止するまで運転スイッチから手を離さないでください。

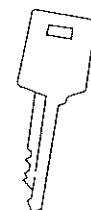
キーを“切”へ切り換え抜き取り、保管してください。

注)キーは“切”以外の位置では抜き取ることはできません。

パレットが下降端の定位置にない場合はキーを抜き取ることはできません。

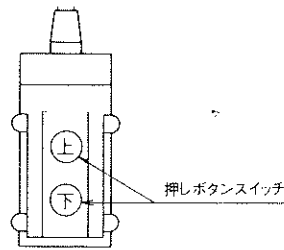


キーは必ず保管

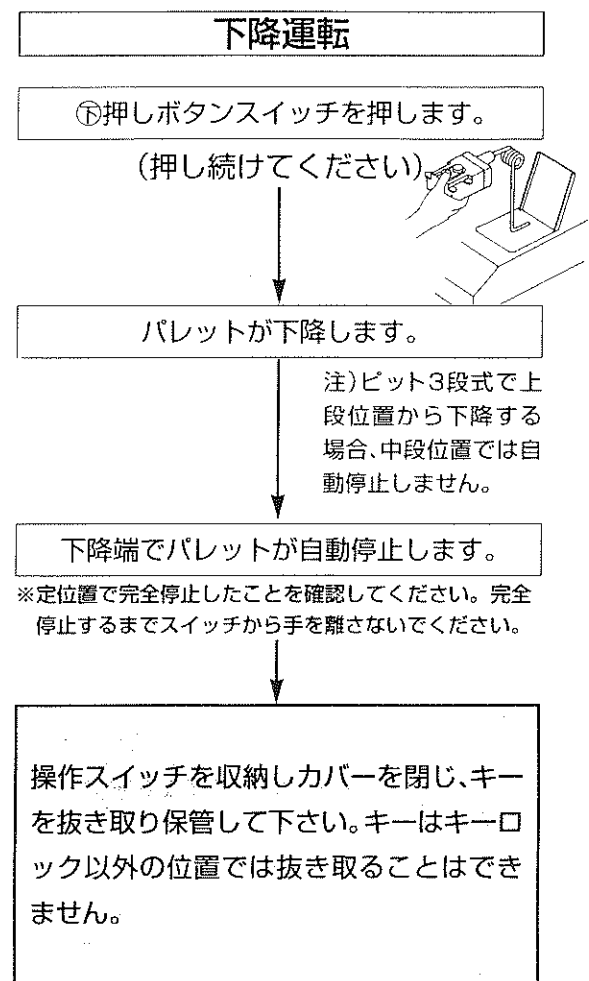
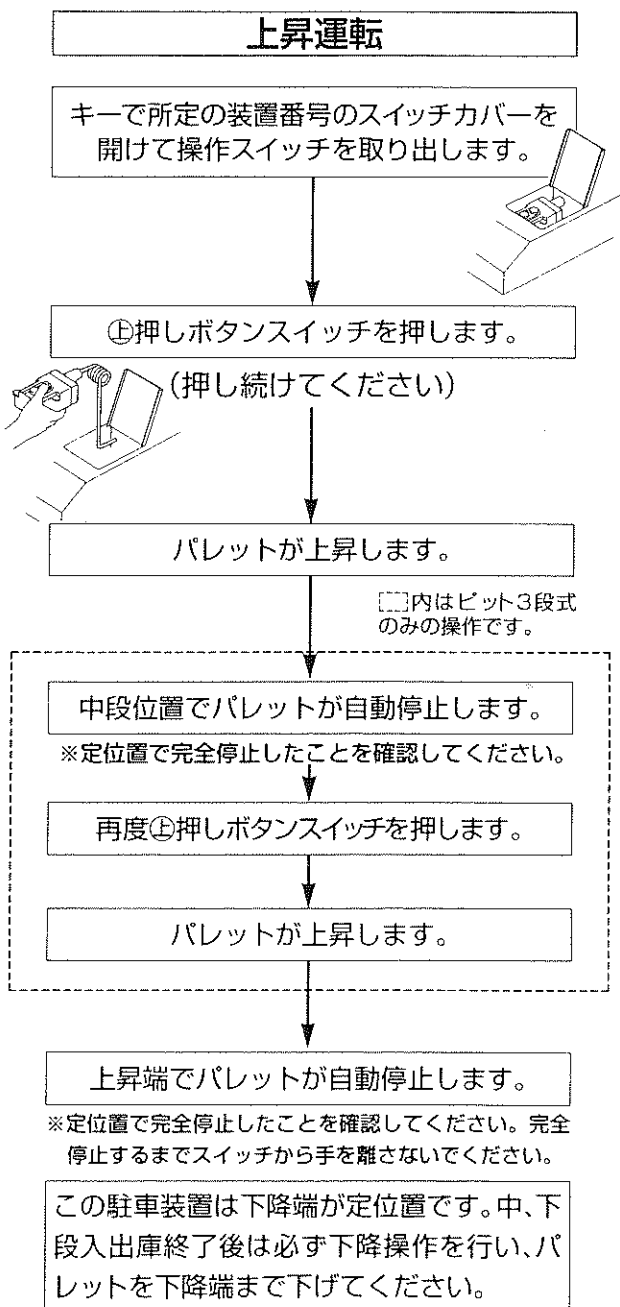


非常停止：操作中に万一異常が発生した場合や危険を感じたときには、運転スイッチから手を離すとパレットはその場で停止し、アラームが鳴ります。安全確認後、再び運転スイッチを回せばパレットは動作を再開し、アラームは止まります。

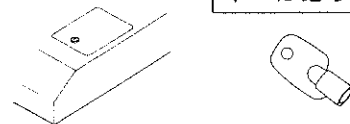
# 個別操作スイッチ (オプション)



〔個別操作スイッチ〕



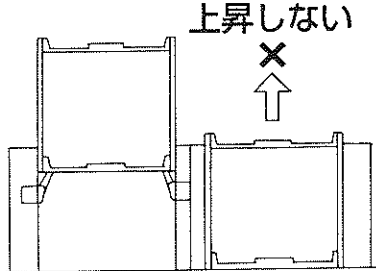
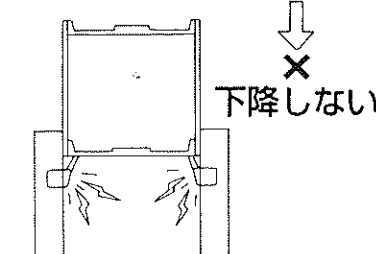
キーは必ず保管



**非常停止：** 操作中に万一異常が発生した場合や危険を感じたときには、スイッチから手を離すとパレットはその場で停止し、アラームが鳴ります。安全確認後、再びスイッチを押せばパレットは動作を再開し、アラームは止まります。

## ■ トラブル状況と対処方法

下記のような場合（パレットが動かない、アラームが鳴っている）、お客様ご自身で対処していただくことにより、操作できます。トラブル発生時には、次の要領で対処してください。

トラブル状況	原因	対処方法
<p>上昇スイッチを回しているのに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●パレットが上昇しない</li> <li>●アラームが鳴っている</li> </ul>	<p>隣の装置（パレット）が下降端にない。</p>  <p>上昇しない X ↑</p>	<p>上っている隣のパレットを下降端定位置まで下げてください。</p> <p>（パレットがわずかに上っていて、見た目には、わかりにくい場合もあります。このような場合には、両隣の装置をいったん上昇させてから、下降端まで下げてください。）</p>
<p>上昇端で停止したのに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アラームが鳴り続け、止まらない</li> </ul>	<p>上昇端定位置確認装置が作動していない。</p> <p>または</p> <p>上昇端メカストップが出ていない。</p>	<p>アラームは鳴っていますが、昇降操作はできます。パレットを下降端まで下げ、操作を完了させてください。（パレットが下降端定位置まで下がることアラームは停止します。）</p> <p>（点検・調整が必要ですので、駐車場管理者または緊急連絡先に連絡してください。）</p>
<p>下降スイッチを回しているのに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●下降しない</li> <li>●スイッチを離すとアラームが鳴る</li> <li>●パレットに物が当たるような大きな音がしている</li> </ul>	<p>上昇端メカストップが引っ込まず、パレットに当たっている。</p>  <p>↓ X 下降しない</p>	<p>パレットを一度上昇させてから、下降操作をしてください。</p> <p>（下降操作を始めてすぐにスイッチから手を離すとこのようなことが起こる場合があります。非常停止させる時を除き、パレットが下降端に下がるまで、スイッチから手を離さないでください。）</p>

## 日常点検

安全に永く使用していただくために、下記の日常点検を行いましょう。

### ○装置および装置周囲の清掃

落ち葉やビニール袋等のゴミが、ピット内に入らないよう清掃を行ってください。

### ○塗装の補修

傷や錆の発生した箇所は補修塗装を行ってください。

### ○積雪時の除雪

装置や搭載車への積雪は誤動作の原因となります。完全に除雪するか運転を中止してください。

### ○運転時の装置の状態

音、振動などがいつもと異なる場合は、運転を中止して駐車場管理者に連絡してください。

## 緊急連絡先

異常時の処置は弊社サービスマンが実施します。万一、異常が発生した場合には運転を中止し、直ちに駐車場管理者または緊急連絡先にご連絡ください。

緊急連絡先は操作スイッチ付近の銘板をご覧ください。  
または別紙「サービスステーションのご案内」をご覧ください。



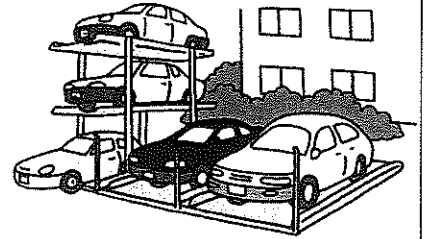
## 機械式駐車場の使用にあたってのお願い

### 【1】お申込みとご使用開始の前に 《収容可能サイズと重量・取説を確認してください。》

機械式駐車場にはサイズと重量の制限があります。制限サイズを超えた車両を入れると機械の故障や車の破損の原因になります。管理規約・使用細則・取扱説明書・操作盤の注意表示などと車検証を比較して収容可能な車のサイズをご確認願います。

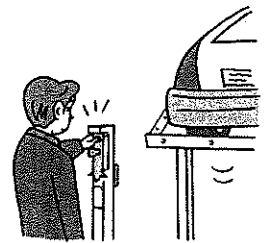
#### ●注意事項

制限のサイズ・重量は車の実際の大きさ・重さです。オプションパーツや改造などを行っている時は入らないこともありますので、ご注意ください。



### 【2】ご使用中には 《危険防止のためにも以下の点をお守り下さい。》

- ・自動車の駐車のみで使用し、バイクや自転車・タイヤ等を置かないこと。
- ・パレット上で荷物の積み下ろし、同乗者の乗り降りをしていないこと。
- ・ルーフキャリアの荷物はもちろん本体の高さにも注意すること。
- ・駐車するときはアンテナを下ろし、ミラーを格納して、車止めに当たるまで後進すること。
- ・駐車したらサイドブレーキをかけ、アンテナ・ドアミラーは格納のままとすること。
- ・降りるときにはドア・トランクにロックを忘れずにかけること。(自己責任です。)
- ・機械の操作は他のパレット等に人がいないかよく見て、運転者本人が行うこと。
- ・火気・危険物は持ち込まないこと。
- ・パレット上で洗車しないこと。
- ・ボディカバーは極力使用せず、する時は必ず飛ばないように固定すること。
- ・出庫の際はパレット・ゲート・シャッター等を元に戻すこと。
- ・敷地や駐車場内の走行は最徐行とし、発進時や入庫時には安全の確認を十分に行うこと。



※その他規約・細則・取説・注意説明書などをよくお読み下さい。

### 【3】その他お願いとご注意

- 管理組合が駐車施設や共用部分の維持管理の為に、必要な範囲内において駐車車両の移動を要請した場合にはご協力願います。
- 強風時にはパレットの振動や飛来物の巻き込みによる故障が発生しやすいので、できるだけ使用をお控えください。また、台風・大雨時には地下部分の車両冠水などが予想されるため、使用者は各自の責任において車両を退避させる等、災害の防止に努めて下さい。(冠水事故など万一のためにも車両保険への加入をお勧めします。)
- 駐車場契約者が車両使用者と異なる場合、契約者は使用者に対し、管理規約・使用細則・駐車場使用契約書および取扱説明書に定められた事項を遵守させなければなりません。
- 使用にあたり駐車場や他の車両等に損害を与えた場合、契約者は自らの責任で損害を賠償する必要があります。

